



# イタリア 音楽の旅

ヴィヴァルディやオペラはどこからやってきたのか



VIAGGIO MUSICALE

古楽アンサンブル ウィアッジョ・ムジカーレ

第1回

弦楽トリオの道 – ロンバルディアの豊穣 –

**2/24** [金]

19:00 開演 [18:30 開場]

イタリア文化会館 アニエッリホール (B2F)

全席自由 ¥4,000 (税込)

主催 (社) VIA GALLERIA



後援 イタリア文化会館

# 16~18世紀 イタリア音楽の進化と波及

バロック期のエネルギーと輝きに満ちたイタリア音楽は、現代の我々にも、その新鮮な躍動美で感動を与えてくれます。第一線の演奏家による古楽器・歌曲の演奏で、ときに歴史文化の解説も添え、全4回のシリーズに亘りその進化を辿っていきます。

16世紀イタリアは、皆さんも良くご存知のストラディバリウスやアマティなどの楽器工房が、創意工夫によりヴァイオリンという楽器を産み出します。また一方、トリオソナタや通奏低音、単旋律歌曲など新しい楽曲様式も編み出されました。これらの進化が相乗効果をもたらし、ヴィヴァルディの弦楽合奏など、イタリア音楽の劇的な進化を促していきます。

15世紀の音楽先進地フランドル(オランダ・ベルギー・フランス北部)に代わり、16世紀半ばにはイタリア音楽の輝きが周辺ヨーロッパを照らして行きます。この時代、イタリアらしい単旋律歌曲が器楽合奏と融合し「オペラ」が生まれると、瞬く間にアルプス以北のヨーロッパを席巻します。

この時代、無数のイタリア音楽家たちが、各国から招かれアルプスを越え活躍しました。時代を切り開いた彼らの魅力に溢れた作品を取り上げていきます。



## VIAGGIO MUSICALE profile

### ■ 小池はるみ バロックヴァイオリン

東京藝術大学にて、ヴァイオリンを海野義雄氏・外山滋氏に、室内楽を浅妻文樹氏・兎束俊之氏・巖本真理弦楽四重奏団に師事。在学中、小林道夫氏指揮藝大バッハカンタータクラブ公演に参加。横浜イギリス館での弦楽四重奏リサイタルに出演。札幌での「藝大生によるコンサート」にソロと弦楽四重奏で出演。ドイツでの研鑽の後、浅妻文樹氏指揮東京アカデミカーアンサンブル(現在の東京ハルモニア室内オーケストラ)に入団、国内外の著名ソリストを迎えての演奏会、音楽祭、NHK音楽番組などに出演。また、バロックヴァイオリンを寺神戸亮氏・渡邊慶子氏より学び、S・クイケン氏のマスタークラス受講。岡田龍之介氏主宰古楽アンサンブル、ムジカ・レセルヴァータに参加。大竹尚之氏指揮ターフェルムジーク鎌倉、津田雄二郎氏指揮ザ・サインズ・オブ・バッハにおいてコンサートミストレスを務める。2007年、ピアニストの姉、水上いづみと共に、讃美歌を編集編曲したCD「GIFT」をリリース。姉妹で日本各地及び海外の教会、病院、学校、福祉施設に招かれる他、書道家の白石雪妃氏とのコラボレーションライブを行うなど様々な分野にも活動を広げている。<http://harumikvn.wix.com/harumi>

### ■ 片桐恵里 バロックヴァイオリン

東京藝術大学音楽学部卒業。同大学院修了。埼玉県新人演奏会に出演。ヴァイオリンを掛谷洋三、多久興、浦川宣也、の各氏に、バロックヴァイオリンを小野萬里氏に師事。室内楽をピュイグ・ロジェ、ルイ・グレーラーの各氏に師事。東京ハルモニア室内オーケストラのメンバーとして、定期演奏会に、又香港、デンマーク、チェコ、フランス各地でのコンサートにも出演。東京バッハカンタータ・アンサンブル、シンフォニア・フォンス・アルモニ工のメンバー。尚美学園大学オーケストラ演奏員。岡田龍之介氏主宰の古楽アンサンブル、ムジカ・レセルヴァータに参加。教会にて、チェンバロとのトリオソナタをシリーズで演奏するなど、室内楽、古楽アンサンブルを中心に活動している。

### ■ 櫻井 茂 ヴィオラ・ダ・ガンバ

学習院大学および東京芸術大学卒業。コントラバスを江口朝彦、ヴィオラ・ダ・ガンバを大橋敏成、ローレンス・ドレイフルスの各氏に師事。芸大バッハ・カンタータ・クラブにおいて小林道夫氏の薰陶を受ける。独奏者として全国各地、ヨーロッパ、アメリカ、韓国等で活動。ドレイフルス主宰のコンソート「PHANTASM」には創設以来度々客演、ヴィオローネ奏者としてはバッハ・コレギウム・ジャパン等の古楽合奏団に参加。東京芸術大学及び高知大学講師を経て、上野学園大学准教授。延世大学(ソウル)音楽研究所古楽専門課程特別招聘教授。

### ■ 岡田龍之介 チェンバロ

東京生まれ。慶應義塾大学経済学部、東京藝術大学楽理科卒業。1986年同大学院修了。音楽学を角倉一朗、チェンバロを有田千代子、渡邊順生各氏に師事。1983年J.J.ルソーのオペラ「村の占い師」(原語による本邦初演)でデビュー以来、数多くの演奏会に出演。国内外のバロック奏者とのアンサンブルで培った通奏低音には定評があり、近年はソロ、教育活動にも力を入れると共に、各種講演会、執筆活動を通じてバロック音楽の普及にも積極的に取り組む。これまでにアリオン・レクチャーコンサート、栃木[蔵の街]音楽祭、日比谷バロック音楽祭、北とぴあ国際音楽祭、ソウル国際古楽祭、みなとよこはまバロックシリーズ、旭川雪の美術館古楽コンサート、金沢史跡コンサート、NHK-FMなどに出演。第13回及び23回山梨古楽コンクールではチェンバロ部門の審査員を務める。またほぼ毎年訪れる韓国や、ドイツ公演など海外でも演奏を行なう。2003年にリリースされたソロCD「銀色の響き」(レコード芸術誌準特選)をはじめこれまでに10枚のCDがある。古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」主宰。現在、洗足学園音楽大学、都留音楽祭各講師、ザロモン室内管弦楽団指揮者。



# イタリア 音楽の旅

## 第1回 弦楽トリオの道

### ロンバルディアの豊穣

第1回は、弦楽トリオソナタの発展の軌跡を辿ります。まずはトリオソナタ生みの親の1人、ブレッシャ出身のビアージョ・マリーニの曲から出発し、「コンチェルトグロッソ」の傑作を生み出したコルレリの作品へと辿ります。

演奏会後半では、後期バロックから古典派の時代へと繋がってゆく知られざる名作もお届けします。冒頭の解説では、ロンバルディアからヴェネツィアにかけての地方の地理・歴史についても触れ、その進化の秘密の一端に触れたいと思います。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。どうぞお楽しみください。



### 作曲家と演奏曲目

#### ビアージョ・マリーニ (1594~1663) 2台のヴァイオリンのソナタ

ブレッシャ出身。1615年からサン・マルコ寺院楽院団のヴァイオリニストを務める。1617年に手がけた作曲集すでにトリオソナタを発表し、産みの親の一人とされている。1624年にブリュッセルを、1640年以降にはデュッセルドルフも訪れている。

#### アンドレア・ファルコニエーリ (1585/86~1656) 悪魔の娘婿バラパソの戦い

ナポリで生まれ、フィレンツェ、ローマ滞在などを経て、1620年にモデナの宮廷に仕えた。リュート奏者兼作曲家であり、のちにナポリ王宮の宮廷楽長となりその活躍が囁かれたが、ペストのため同地に没する。

#### マルコ・ウッチャエリーニ (1603/10~1680) ベルガマスカによるアリア

ラヴェンナ近郊のフルリンボポリで生まれ、1641年からモデナのエステ家宮廷楽長となる。のちにパルマのファルネーゼ家宮廷礼拝堂楽長を務めた。室内楽曲を作曲する傍ら、ヴァイオリンの技術発展にも貢献した。

#### ジョヴァンニ・レグレンツィ (1626~1690) ソナタ ラ・ベナーリア、ラ・コレナーラ

ベルガモ近郊クルゾーネ生まれ。1681年からサン・マルコ寺院の副楽長、85年から、モンテヴェルディの4代後の楽団長に就任した。ヴェネツィアで最も高名な作曲家の1人であり、マリーニと共にトリオソナタ生みの親として数えられる。

### 休憩

#### カルロ・テッサリーニ (1690~1766) ソナタ 第2番 ト長調

リミニ出身。1731年までサン・マルコ寺院のヴァイオリニストを務め、ヴェネツィアを中心に活躍。その後、ブルノ、パリ、ブリュッセル、ブランクフルトなど、各地で演奏旅行を行い、アムステルダムに没する。

#### ニッコロ・ヨンメリ (1714~1774) ソナタ 第5番 ト長調

ナポリ近郊出身。カンタータ・オペラなどが中心の作曲家で、メタスター・オペラも脚本をつけた。初期に偽名で発表したオペラが大成功を博し、ヴェネツィアを中心に活躍。シトウットガルトの宮廷楽長も務め、モーツアルトとも面識があったとされる。

#### アルカンジェロ・コレリ (1653~1713) コンチェルト 第4番 ニ長調

ラヴェンナ近郊フジニャーノ出身。ボローニヤでヴァイオリン奏法を学んだ後、パリ、ドイツ、ローマなど各地で成功をおさめた。後にナポリではスカルラッティらとも親交を結んだ。トリオソナタを完成させると共に、コンチェルトグロッソの形式を確立した。



# イタリア 音楽の旅

第1回 弦楽トリオの道 - ロンバルディアの豊穣 -

2/24[金] 19:00 開演 [18:30 開場]  
イタリア文化会館 アニエッリホール (B2F)

[演奏] VIAGGIO MUSICALE

古楽アンサンブル ウィアッジオ・ムジカーレ

●全席自由 ¥4,000 (税込)

[チケット取扱い]

## ◎ヴィア・ガレリアのホームページ申込画面

お客様情報は、お申込み後のチケット送付のため正確にご記入下さい  
クレジットカード決済、現金振込、いづれもご入力後メールでご案内します

URL: <http://uOu1.net/A7IK>

◎東京古典楽器センター [QRコード]

TEL. 03-3952-5515

## 【お問合せ】

メール : [info@viagalleria.or.jp](mailto:info@viagalleria.or.jp)

お電話 : 045-961-0813 岡田

ホームページ : <http://viagalleria.or.jp/>

主催 : (社)ヴィア・ガレリア

後援 : イタリア文化会館



イタリア文化会館 東京都千代田区九段南 2-1-30

◆地下鉄「九段下」駅（2番出口）より徒歩 10 分

◆駐車場はありませんので、車でのご来館はご遠慮ください。

## 「イタリア音楽の旅」 次回演奏会のお知らせ

### ● 第2回公演

オペラへの道 バロック歌曲とモンテヴェルディ  
アカペラアンサンブル「レ・グラース」と古楽アンサンブル  
「ムジカ・レセルヴァータ」による演奏

2017年 4/21 (金) 19:00 開演 [18:30 開場]  
於 イタリア文化会館 アニエッリホール B2F

### ● 第3回公演

Vivaldi 四季と弦楽合奏

イ・ムジチ合奏団前コンサートマスター、  
フェデリコ・アゴスティーニ氏のヴァイオリン  
ヴィヴァルディ「四季」が蘇る！

2017年 9/22 (金) 19:00 開演 [18:30 開場]  
於 イタリア文化会館 アニエッリホール B2F